

消費生活 サポーター 通信

平成29年度
第11号

今月のテーマ

ネットでの買い物は慎重に！



事例

- 1 インターネットでバッグを注文しお金を振り込んだが、商品が届かず、店との連絡も取れない。
- 2 インターネットでブランドスニーカーを注文したところ、海外から粗悪な偽物のスニーカーが届いた。販売店へメールで解約を申し出たが返信がない。

アドバイス

近年、便利なインターネットでの買物が増加し、「商品が届かない」「偽物が届いた」といった相談が寄せられています。信頼できるサイトかどうか利用のつど確認し、トラブルを防ぎましょう。

悪質な通販サイトを見分けるポイント

- 一般に流通している価格より極端に安い
ブランド品が極端に値引きされている場合、偽物のおそれがあります。
- 支払方法が代金先払いしかない
支払方法が先払いしかなければ、悪質なサイトである可能性は高くなります。振込先が個人名の口座の場合は特に注意しなければなりません。
- 連絡先等が書かれていない
インターネット通販では、サイト内で事業者の名称、住所、電話番号、責任者の氏名等を表示することが義務付けられています。記載されている住所が実在するのかも、地図サービスなどで事前に確認してみましょう。
- 日本語の表現が不自然
サイトが日本語で書かれていても国内の事業者のサイトとは限りません。機械で翻訳したような違和感のある日本語が使われているサイトは注意が必要です。

◆ご相談は...

消費者ホットライン 局番なし **188** (お近くの消費生活センターにつながります)
青森県消費生活センター **017-722-3343** (土日祝も相談受付中！)



青森県消費生活センター
マスコットキャラクター
デルミちゃん
(Tel. Me)